

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	再生可能エネルギー導入等に係る環境影響評価促進モデル事業		担当部局庁	総合環境政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始、平成28年度終了予定		担当課室	環境影響評価課環境影響審査室		田中 紀彦		
会計区分	エネルギー特別会計 エネルギー需給勘定		施策名	1-2国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第1号ハ 施行令第50条第5項第2号及び第4号、第7項第8号及び第9号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境省では、平成24年10月から風力発電所を環境影響評価法の対象とすることとしており、本事業により、風力発電所等における環境影響評価手続の先行実施の推進及び環境基礎情報の提供等を行うことを通じて、質が高く効率的な環境影響評価の実施を促進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	改正環境影響評価法の全面施行前に、風力発電所及び地熱発電所の設置事業における配慮書段階の環境影響評価手続に先行的に取り組む事業者によるモデル事業を実施する。また、平成24年度より新たに、風力発電所及び地熱発電所の設置事業における環境影響評価手続に活用できる既存情報を収集・整理するとともに、地方公共団体等と連携しながら、風力発電等の立地ポテンシャルや貴重な動植物の生息・生育の有無等を勘案して選定したモデル地区において現地調査等を行うことにより、動植物・生態系等の環境基礎情報を収集・整理し、これらの情報についてデータベースの整備及び提供等を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	136	834	1,332	
		補正予算	-	-	0			
		繰越し等	-	-	0	0		
		計	-	-	136	834	1,332	
	執行額	-	-	135				
執行率(%)	-	-	99					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	本事業は、適正な環境配慮を確保した風力発電所等の着実な導入を促進することで、平成32(2020)年までに風力発電の累積導入量を1131万kWとするという中長期ロードマップの目標達成に資することを目的としている。本事業は、直接的に風力発電等の導入効果を期待するものではなく、環境配慮の促進に係る波及的な効果を期待するものであり定量的な成果指標を示すことは困難。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	-	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	風力発電等アセス先行実施モデル事業の実施事業の件数		活動実績 (当初見込み)	件	-	-	4	-
					-	()	(4)	(5)
風力発電等に係る環境アセスメント基礎情報整備モデル事業の情報整備モデル地区のエリア面積		活動実績 (当初見込み)	km2	-	-	-	-	
				-	()	()	(70)	
単位当たり コスト	900 (円/t-CO2)		算出根拠	5件のアセス先行実施モデル事業を行うことにより、5件の風力発電所の設置が2ヶ月間(60日間)早まるのに資すると仮定。 $151,500\text{kW}/\text{件} \times 5\text{件} \times 24\text{h}/\text{d} \times 60\text{d} \times 19.7\% \times 0.000561\text{t-CO}_2/\text{kWh} = \text{約}12\text{万t-CO}_2$ 全国の既存情報を整備することにより、今後見込まれる風力発電所の設置が平均2ヶ月間(60日間)早まるのに資すると仮定。 $887,000\text{kW} \times 24\text{h}/\text{d} \times 60\text{d} \times 19.7\% \times 0.000561\text{t-CO}_2/\text{kWh} = \text{約}14\text{万t-CO}_2$ 約70km2のモデル地区において現地調査等により環境情報を整備することにより、70万kW分の風力発電所の設置が1年間早まるのに資すると仮定。 $700,000\text{kW} \times 24\text{h}/\text{d} \times 365\text{d} \times 19.7\% \times 0.000561\text{t-CO}_2/\text{kWh} = \text{約}68\text{万t-CO}_2$ →以上より、834,348千円 / (12+14+68)万t-CO2 = 約900円/t-CO2				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費	834	1,332	情報整備モデル地区の面積を広げて環境基礎情報を調査・収集することとしたため。				
	計	834	1,332					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	今後、急激かつ大幅な設置増が見込まれ、新たに環境影響評価法の対象に追加する風力発電について、東日本大震災からの復興の基本方針等を踏まえ、環境影響評価手続の先行実施の推進及び動植物や生態系等に関する基礎的な情報整備を国が促進することで、適正な環境配慮を確保することが必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	適正な競争によって事業者を選定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	新たに環境影響評価法の対象事業となる風力発電について、環境影響評価手続に関する知見を蓄積するとともに、事業者等に基礎的な情報を提供することにより、地域特性等を踏まえたより質の高い環境影響評価の効率的な実施を促すとともに、風力発電の着実な導入と、それに伴う二酸化炭素排出量の削減に資するものである。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、風力発電施設を環境影響評価法の対象とするにあたって、事業者のニーズと実用性を兼ねたものとなっており、重要な事業となっているため、今後とも継続的に効率的な事業の実施に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き適正な環境配慮を確保した健全な立地を円滑に進めるべく、効率的な事業実施に努めるべき		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	事業全体の進捗状況を踏まえ、事業内容を変更・重点化するとともに、必要最低限の要求とした。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	323

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.日本風力開発株式会社			E.株式会社ウインド・パワー・エナジー		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	研究者及び研究補助員	9	人件費	研究者及び研究補助員	11
旅費	打合せ等	3	旅費	打合せ等	0.9
借料及び損料	車両費	1	借料及び損料	車両費、船舶代	2
印刷製本費	報告書	0.1	印刷製本費	報告書	0.2
一般管理費		2	謝金	専門家ヒアリング	0.1
消費税		0.8	一般管理費		2
			消費税		1
計		16	計		17
B.株式会社エコリス			F.株式会社エオネックス		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	鳥類調査業務	1.7	—		0.8
旅費	現地調査	1.6			
間接費		0.5			
消費税		0.2			
計		4	計		0.8
C.一般財団法人日本気象協会			G.有限会社 景域プランニング		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	研究者及び研究補助員	10	人件費	鳥類調査、海生生物調査等	2.5
旅費	打合せ等	2	旅費	現地調査	1.3
借料及び損料	車両費	0.7	消費税		0.2
印刷製本費	報告書	0.1			
謝金	専門家ヒアリング	0.0			
一般管理費		2			
消費税		0.7			
計		15	計		4
D.株式会社エコリス			H.株式会社東京久栄		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	渡り鳥調査	2.2	人件費	研究者及び研究補助員	12
旅費	現地調査	1.2	旅費	打合せ等	1
その他	間接費	0.5	借料及び損料	車両費	0.1
消費税		0.2	印刷製本費	報告書	0.1
			謝金	専門家ヒアリング	0.03
			会議費	専門家打合せ	0.01
			消耗品費	地図、図面等	0.02
			一般管理費		2
			消費税		1.1
計		4	計		16

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記
 載)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

I.株式会社地域環境計画			M.(株)野生生物保全研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	自然環境調査業務	7	人件費	希少猛禽類等に関する情報収集・整理	0.7
間接費		1	交通費	ヒアリング、打合せ	0.2
消費税		0	消耗品費	コピー、OA関連	0.1
			間接費		0.1
			消費税		0.1
計		8	計		1
J.株式会社東京久栄					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究者及び研究補助員	7			
交通費	打合せ等	0.1			
謝金	検討委員	0.2			
会場費	検討会	0.2			
運搬・送付費	報告書	0.0			
印刷製品費	パンフレット、報告書等	1			
一般管理費		1			
技術経費		0.7			
消費税		0.5			
計		11	計		0
K.株式会社エックス都市研究所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究者及び研究補助員	26			
旅費	打合せ等	2			
使用料及び賃借料	ワーキング会場費	0.2			
消耗品費	アンケート調査	0.0			
諸謝金	各種有識者ヒアリング	0.9			
雑役務費	翻訳費	0.1			
賃金	作業員	2			
一般管理費		5			
消費税		2			
計		38	計		
L.日本大学					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	0.6			
計		0.6	計		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本風力開発株式会社	風力発電施設等に係る改正アセス法手続先行実施モデル事業	16	公募	

B.

1	株式会社エコリス	鳥類調査業務	4	随意契約	
---	----------	--------	---	------	--

C.

1	一般財団法人日本気象協会	風力発電施設等に係る改正アセス法手続先行実施モデル事業	15	公募	
---	--------------	-----------------------------	----	----	--

D.

1	株式会社エコリス	渡り鳥調査	4	随意契約	
---	----------	-------	---	------	--

E.

1	株式会社ウインド・パワー・エナジー	風力発電施設等に係る改正アセス法手続先行実施モデル事業	17	公募	
---	-------------------	-----------------------------	----	----	--

F.

1	株式会社エオネックス	騒音・低周波測定業務	0.8	随意契約	
---	------------	------------	-----	------	--

G.

1	有限会社 景域プランニング	鳥類調査・海生生物調査業務	4	随意契約	
---	---------------	---------------	---	------	--

H.

1	株式会社東京久栄	風力発電施設等に係る改正アセス法手続先行実施モデル事業	16	公募	
---	----------	-----------------------------	----	----	--

I.

1	株式会社地域環境計画	自然環境調査業務	8	随意契約	
---	------------	----------	---	------	--

J.

1	株式会社東京久栄	火力発電所リプレイス促進モデル事業	11	3件	
---	----------	-------------------	----	----	--

K.

1	株式会社エックス都市研究所	風力発電施設等に係る環境基礎情報整備手法検討調査委託業務	38	企画競争	
---	---------------	------------------------------	----	------	--

L.

1	日本大学	既存風車分布及び風況調査地点等に関わる既存情報等の収集・整理	0.6	随意契約	
---	------	--------------------------------	-----	------	--

M.

1	(株)野生生物保全研究所	希少猛禽類等に関する情報収集・整理	1	随意契約	
---	--------------	-------------------	---	------	--